1. **Atsushi Tabata :** THE TEACHER OF THE YEAR, Faculty of Engineering, Mar. 2007.
2. **高麗 寛紀, 長宗 秀明 :** 第4アンモニウム塩に対する大腸菌の耐性化特徴とタンパク質解析, 論文賞, 日本防菌防黴学会, 2007年5月.
3. **宇都 義浩 :** イソプレノミクスを基盤とするハイドロプレニルp-クマリン酸誘導体の分子設計とLDL抗酸化活性, 日本フリーラジカル学会学術奨励賞, 日本フリーラジカル学会, 2007年6月.
4. **田端 厚之 :** Streptococcus intermediusが分泌する細胞溶解毒素インターメディリシンが関与するヒト細胞特異的な感染現象, 毒素シンポジウム奨励賞, 毒素シンポジウム, 2007年9月.
5. **木内 奈央, 谷本 起穗, 大澤 裕, 砂田 芳秀, 野地 澄晴, 森山 啓司 :** マイオスタチンに対するRNA干渉法による骨格筋形成の調節, 優秀発表賞, 日本矯正歯科学会, 2007年9月.
6. **間世田 英明 :** Biochemical Characteristics of Microcystin LR Degradation by Typical Protease, 第十回論文賞, 日本水処理生物学会, 2007年11月.
7. **金 惠珍, 友安 俊文, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** 融合PCRイムノクロマトグラフィーによる迅速細菌検査, 第82回日本細菌学会総会・優秀ポスター賞, 日本細菌学会, 2009年3月.
8. **Chizuru Sasaki *and* Yoshitoshi Nakamura :** Russell Ackoff Award, Mar. 2009.
9. **湯浅 恵造 :** 工学部優秀教員, 工学部, 徳島大学, 2010年3月.
10. **高麗 寛紀 :** 第45回徳島新聞賞 科学賞, 社団法人 徳島新聞社, 2009年6月.
11. **川上 恵実, 木内 奈央, 田中 栄二, 野地 澄晴 :** 慢性筋委縮疾患制圧を目指したRNA干渉法を利用した咀嚼筋量制御法の開発研究, 先端歯学スクール2009，優秀発表賞, 先端歯学スクール2009, 2009年8月.
12. **松木 均 :** 人工生体膜のソフトナノテクノロジー, 第9回エンジニアリングフェスティバル パネル発表優秀賞, 大学院ソシオテクノサイエンス研究部, 2010年2月.
13. **田端 厚之 :** 微生物を由来とする機能性タンパク質の医用工学的応用に関する研究, 第9回エンジニアリングフェスティバル 優秀賞, 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部, 2010年2月.
14. **Kita Azusa, Chizuru Sasaki *and* Yoshitoshi Nakamura :** Efficient bioconversion of waste wooden chopsticks to bioethanol, Best Poster Award, 2nd International On-Board Symposium, May 2010.
15. **白井 昭博 :** The Mode of the Antifungal Activity of Gemini-Pyridinium Salt against Yeast, 平成21年度論文賞, 日本防菌防黴学会, 2010年5月.
16. **佐々木 千鶴 :** 未利用木質資源からの効率的なバイオ燃料の生産に関する研究, エスペック環境研究奨励賞, 公益信託エスペック地球環境研究・技術基金, 2010年8月.
17. **川上 恵実, 木内 奈央, 足立 太郎, 中村 彩花, 川合 暢彦, 田中 栄二, 野地 澄晴 :** 特殊加工コラーゲンを単体としたマイオスタチンsiRNA投与による骨格筋量調節法の研究, 第69回日本矯正歯科学会大会優秀発表賞, 日本矯正歯科学会, 2010年9月.
18. **中村 嘉利 :** 高温高圧水熱処理を用いたセルロース系バイオマスリファイナリープロセスの開発, 優秀賞, 徳島大学工学部エンジニアリングフェスティバル, 2010年11月.
19. **佐々木 千鶴 :** 未利用セルロース系バイオマスからの有用性ケミカルスの生産, 徳島大学第10回エンジニアリングフェスティバル, 優秀賞, 徳島大学, 2010年11月.
20. **Atsushi Tabata :** THE TEACHER OF THE YEAR, Faculty of Engineering, Mar. 2011.
21. **Yasuo Oyama :** Reviewer, Top Reviewer in Toxicology In Vitro 2010, Elsevier, Dec. 2010.
22. **Yasuo Oyama :** Reviewer, Top Reviewer in Toxicology 2010, Elsevier, Dec. 2010.
23. **Akihiro Shirai :** THE TEACHER OF THE YEAR, 徳島大学 工学部, Mar. 2012.
24. **大政 健史 :** Chromosome Identification and Its Application in Chinese Hamster Ovary Cells, ポスター賞(第三席), 22nd ESACT Meeting 2011, 2011年5月.
25. **田中 佐江子, Masaki GOTO, Nobutake Tamai *and* Hitoshi Matsuki :** Barotropic Phase Transitions of Dipalmitoylphosphatidylglycerol Bilayer in Saline Water, Best Poster Award, The 6th International Conference on Advanced Materials Development and Performance, Jul. 2011.
26. **Hitoshi Matsuki, Masaki GOTO, Masataka Kusube *and* Nobutake Tamai :** Imaging of Phospholipid Bilayers by a High-Pressure Fluorescence Technique: Detection of the Packing Difference, Selected Paper of the Bulletin Chemical Society of Japan, The Chemical Society of Japan, Dec. 2011.
27. **野上 明日香, 田端 厚之, 竹田 望, 高尾 亞由子, 大国 寿士, 前田 伸子, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** β溶血性の高病原性Streptococcus mitisサブグループの特性, 第86回 日本細菌学会総会・優秀ポスター賞, 日本細菌学会, 2012年3月.
28. **Takeshi Omasa :** Biotechnology Fundamentals, Awards for OpenCourseWare Excellence (ACE), Text and still image category, The OpenCourseWare Consortium, Apr. 2012.
29. **白井 昭博 :** ATP測定法を利用したアカントアメーバの栄養体およびシストの定量評価と抗アメーバ性試験法の確立, 平成23年度論文賞, 日本防菌防黴学会, 2012年5月.
30. **宇都 義浩 :** ヒト血清糖タンパク質によるがん免疫療法の開発と糖鎖修飾マイクロチップへの応用, エンジニアリングフェスティバル若手講演優秀発表賞, 大学院ソシオテクノサイエンス研究部, 2012年9月.
31. **高橋 舞, 木村 修一, Haghparast Seyed Mohammad Ali, 曹 溢華, 本田 孝祐, 大竹 久夫, 大政 健史 :** Chinese hamster ovary 細胞株における染色体不安定性, 優秀学生発表賞, 日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会, 2012年10月.
32. **Akihiro Shirai :** The effects of WFS1 over-expression on recombinant protein production in Chinese hamster ovary cells, The Best Poster Presentation, 第18回生物化学工学アジア若手研究者の集い, Oct. 2012.
33. **後藤 優樹 :** 高圧力下における脂質二重膜の物性研究, 奨励賞, 日本高圧力学会, 2012年11月.
34. **Mai Takahashi, Syuichi Kimura, Seyed Mohammad Ali Haghparast, Yihua Cao, Takayuki Itoi, Akihiro Shirai, Masayoshi Onitsuka *and* Takeshi Omasa :** Relationship between chromosomal instability an cell characterization in Chinese hamster ovary cell line, Best Poster Awards in JAACT2012, JAACT2012, Nov. 2012.
35. **Kyoungho Lee, Masayoshi Onitsuka, Kohsuke Honda, Hisao Ohtake *and* Takeshi Omasa :** Accelerated gene amplification by cell cycle checkpoint engineering and its industrial applications, Best Poster Awards in JAACT2012, JAACT2012, Nov. 2012.
36. **Masayoshi Onitsuka, Akihiro Shirai *and* Takeshi Omasa :** Rapid evaluation of glycosylation CHO antibody production, Best Poster Awards in JACCT2012, JACCT2012, Nov. 2012.
37. **宇都 義浩 :** 工学部優秀教員, 工学部, 2013年3月.
38. **山城 考 :** 優秀論文賞, 日本植物分類学会, 2013年3月.
39. **筒井 智美, Lee Ho Kyoung, 鬼塚 正義, 白井 昭博, 間世田 英明, 大政 健史 :** 細胞周期エンジニアリングによるChinese hamster ovary (CHO) 細胞における効率的な遺伝子増幅システムの構築, 最優秀発表賞, 日本動物細胞工学会, 2013年7月.
40. **Takeshi Omasa :** Young Asian Biochemical Engineers Community (YABEC) Plaque of Appreciation, Young Asian Biochemical Engineers Community (YABEC) Plaque of Appreciation, Asian Ferderation of Biotechnology, Aug. 2013.
41. **浅田 元子 :** 超高温高圧水蒸気爆砕を用いたセルロース廃棄物の直接グルコース変換, エスペック環境研究奨励賞, 公益信託エスペック地球環境研究・技術基金, 2013年8月.
42. **服部 武文, Murakami Shinya, Mukai Mai, Yamada Tatsuhiko, Hirochika Hirohiko, Ike Masakazu, Tokuyasu Ken, Suzuki Shiro, Sakamoto Masahiro, Umezawa Toshiaki :** Rapid analysis of transgenic rice straw using near-infrared spectroscopy, 日本植物細胞分子生物学会論文賞, 日本植物細胞分子生物学会, 2013年9月.
43. **高橋 舞, 森下 明彦, 鬼塚 正義, 白井 昭博, 間世田 英明, 大政 健史 :** Chinese hamster ovary 細胞株における染色体不安定性解析と抗体生産への応用, 優秀学生発表賞, 日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会, 2013年9月.
44. **齋藤 稔, 濵野 龍夫, 中田 和義, 山城 考 :** Factors affecting distribution of freshwater shrimps and prawns in the Hiwasa River, southern central Japan, 学会賞(論文賞), 日本甲殻類学会, 2014年.
45. **大塚 雅也, 中村 嘉利 :** 種々の植物からの抽出リグニンを用いたエポキシ樹脂合成, 化学工学会学生特別賞, 社団法人 化学工学会, 2014年3月.
46. **黒山 亜美, 間世田 英明 :** 多剤耐性緑膿菌NfxC変異株におけるイミペネム耐性機構の解析, 若手優秀発表賞, 日本細菌学会, 2014年3月.
47. **角屋 行紀, 鬼塚 正義, 大政 健史 :** CHO細胞培養における抗体の凝集体形成過程の解析, 優秀学生発表賞, 日本生物工学会セルプロセッシング計測評価研究部会, 2014年9月.
48. **Masayoshi Onitsuka, Ide Teruhiko *and* Takeshi Omasa :** Separation of antibody aggregation with FcRI column, Best Poster Award in JACCT2014, 日本動物細胞工学会, Nov. 2014.
49. **矢野 貴大, 後藤 優樹, 玉井 伸岳, 松木 均 :** リン脂質二分子膜の圧力誘起相転移 -非対称性飽和アシル鎖をもつホスファチジルコリン-, 第55回高圧討論会 ポスター賞, 日本高圧力学会, 2014年11月.
50. **松木 均 :** 生体膜脂質集合系の構造特性に関する物理化学的研究, 康楽賞, 公益財団法人 康楽会, 2015年1月.
51. **横井川 久己男 :** 食品微生物の機能制御に関する研究, 三木康楽賞, 財団法人 三木康楽会, 2015年2月.
52. **市瀨 裕樹, 間世田 英明 :** 緑膿菌MexEF-OprN薬剤排出ポンプの発現に関与する因子の探索, みのるメモリアル奨励賞, 緑膿菌感染症研究会, 2015年2月.
53. **山崎 貴大, 友安 俊文, 田端 厚之, 長宗 秀明 :** S. intermediusが保有するグリコシダーゼがインターメディリシン発現制御に果たす役割についての解析, 第88回日本細菌学会総会 優秀発表賞, 日本細菌学会, 2015年3月.
54. **市瀨 裕樹, 間世田 英明 :** 緑膿菌の一過的な耐性株の出現機構についての解析, 優秀発表賞, 日本細菌学会, 2015年3月.
55. **湯浅 恵造 :** 2015年度 工学部優秀教員, 工学部, 徳島大学, 2016年3月.
56. **松山 莉麻, 筒井 智美, Lee Ho Kyoung, 鬼塚 正義, 大政 健史 :** Chinese hamster ovary (CHO) 細胞における効率的な遺伝子増幅システムの構築 ‐Cre-loxPシステムを用いた細胞周期チェックポイント制御‐, 優秀ポスター賞, 日本動物細胞工学会, 2015年7月.
57. **田村 郁実, 田端 厚之, 村上 漱, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** Streptococcus infantis由来の新規コレステロール依存性細胞溶解毒素の作用特性, 第68回日本細菌学会中国・四国支部総会 学生優秀発表賞, 日本細菌学会中国・四国支部, 2015年10月.
58. **鬼塚 正義, Tatsuzawa Miki, Asano Ryutaro, Kumagai Izumi, 白井 昭博, Maseda Hideaki, 大政 健史 :** Trehalose suppresses antibody aggregation during the culture of Chinese hamster ovary cells, 第23回生物工学論文賞, 日本生物工学会, 2015年10月.
59. **香川 悠馬, 野村 嘉紀, 鬼塚 正義, 山野 範子, 白井 昭博, 大政 健史 :** ヒト及びサメ由来抗体配列の融合による新規定常領域創製の試み, 学生奨励賞, 化学工学会第81年会, 2016年3月.
60. **田村 郁実, 田端 厚之, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** Streptococcus infantis由来新規コレステロール依存性細胞溶解毒素の細胞障害特性, 第89回日本細菌学会総会 優秀発表賞, 日本細菌学会, 2016年3月.
61. **山田 久嗣 :** 2016年度 徳島大学 優秀教員賞, 徳島大学, 2017年3月.
62. **山野 範子, 大政 健史 :** バイオ医薬品生産を目指したチャイニーズハムスター肺組織からの無血清馴化不死化細胞株樹立, トピックス, 第68回 日本生物工学会大会, 2016年6月.
63. **田村 郁実, 田端 厚之, 村上 漱, 高尾 亞由子, 友安 俊文, 前田 伸子, 長宗 秀明 :** Streptococcus infantisが産生する新規コレステロール依存性細胞溶解毒素Infantilysin, 第63回トキシンシンポジウム・毒素シンポジウム奨励賞, トキシンシンポジウム, 2016年7月.
64. **上田 梨沙, 刑部 敬史 :** CRISPR/Cas9<i>IAA9</i>, 日本植物学会第80回大会 優秀賞, 社団法人 日本植物学会, 2016年9月.
65. **岡本 裕嗣, 後藤 優樹, 玉井 伸岳, 松木 均 :** ジアシルホスファチジルグリセロール二分子膜が形成する棒状会合体のゲル-液晶転移, 第52回熱測定討論会 ポスター賞(渦潮賞), 日本熱測定学会, 2016年9月.
66. **横井川 久己男 :** 農芸化学フェロー, 社団法人 日本農芸化学会, 2016年10月.
67. **Yuriko Osakabe :** Highly Cited Researchers 2016, Highly Cited Researchers 2016, Clarivate Analytics, Nov. 2016.
68. **兼吉 航平, Keiji Uchiyama, Masayoshi Onitsuka, Noriko Yamano, 古賀 雄一 *and* Takeshi Omasa :** Analysis of intracellular recombinant IgG secretion in engineered CHO cells, Best Oral Presentation Awards, The 29th Annual and International Meeting of the Japanese Association for Animal Cell Technology, Nov. 2016.
69. **向井 理恵 :** 植物フラボノイドによる健康増進効果の検証 -生体利用性と機能性発現との関連から-, 平成28年度徳島大学若手研究者学長表彰, 2016年11月.
70. **中村 嘉利 :** 未利用植物性バイオマスの有効利用法の開発, 康楽賞, 財団法人 三木康楽会, 2017年2月.
71. **向井 理恵 :** 食品機能学によるプレニルフラボノイドの特性解明, 2017年度農芸化学奨励賞, 2017年3月.
72. **松本 愛理, 田端 厚之, 友安 俊文, 長宗 秀明 :** S. mitis由来5ドメイン型コレステロール依存性細胞溶解毒素のN末追加ドメインが示す細胞障害作用, 第90回日本細菌学会総会 優秀発表賞, 日本細菌学会, 2017年3月.